

プロフィール

所在地	広島県呉市
団体名	社会福祉法人広島岳心会障害者支援施設野呂山学園
活動名称	障害者が能動的に創作活動に取り組む文化芸術活動支援
こんな活動です	絵画・書道・陶芸等の創作活動
連携している団体等	幼稚園、小学校、特別支援学校、公民館、PTA、NPO法人、文化芸術活動を行う団体、社会福祉法人、企画・事業所、病院・保健所、行政（教育委員会、保健・福祉部局）、地域のボランティア団体

功 労 者 表 彰

活動分野	文化
主な対象	知的障害、精神障害
団体の規模	職員数 77名 利用者 122名

活動の説明

①活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和54年の施設開設以来、生産活動と芸術活動にも取り組み、昭和57年から絵画や陶芸品等を展示する『野呂山学園作品展』を呉市内で毎年開催している。 ○ 障害の程度が重度の方から軽度の方まで幅広く、20代から80代と年齢差はあるが、全ての世代の方が創作活動に参加している。 ○ 創作活動は、日々の活動の一環として実施しており、自主的に創作活動を行う時間を確保している。
②活動体制	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動場所として、専用スペース「アトリエ」を設置する等、芸術活動を行いやすい環境を設定し、施設利用者の能動的な活動を支援できる仕組みを整えている。アトリエが自由に使えるよう開放されていることで、利用者が自主的に創作活動をしたい時にいつでも取り組むことができ、休日等の余暇時間でも積極的に創作活動を行う環境を整えている。 ○ 創作活動ボランティア・書道ボランティアを招き専門的な助言を頂く等芸術力のスキルアップに努め、アドバイスを受けることが利用者自身の創作活動への意欲づけにもなっている。 ○ 作品展は、呉市と共催し、呉市社会福祉協議会、教育委員会等、学校関係機関や民間企業等とも連携して障害者芸術文化活動の普及・発展の場となっている。
③活動の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 37回続く作品展は地域のイベントとして定着し、作品展を楽しみにしている市内外からの参加も多い。 ○ 利用者自身が創作活動の支援に応じて、芸術活動を開始したことで、これまで本人や周囲の支援者にもわからなかった芸術的な才能を開花させた者もいる。

活動の様子



熱心に創作活動に取り組む利用者



作品の展示風景（於：呉市立美術館）